

令和元年度 コリズ・テクリス利用者会議

議事概要

1. 開催日時等

日 時：令和元年 11 月 29 日（金） 13 時 30 分～15 時 10 分

場 所：（一財）日本建設情報総合センター 3 階 A・B 会議室

出席者： [登録企業]（一社）日本建設業連合会
（一社）全国建設業協会
（一社）建設コンサルタンツ協会
（一社）全国地質調査業協会連合会
（一社）日本橋梁建設協会

[発注機関] 国土交通省
国土交通省 関東地方整備局
農林水産省
東京都

事務局： （一財）日本建設情報総合センター

2. 議事概要

コリズ・テクリス利用者会議主催者を代表して、（一財）日本建設情報総合センターの尾澤理事より挨拶申し上げた後、事務局より議事に応じて資料の説明を行った、主な議論は以下のとおり。

（1）平成 29 年度コリズ・テクリス利用者会議議事概要

登録企業)

コリズ・テクリスへの今後の要望に挙がっている 3 つの内容について、現在の検討状況を伺いたい。

JACIC)

1 つ目の技術データについては、見直しを予定している。時期等、見通しが立った段階でご案内する予定である。

2 つ目の自社データの検索については、リニューアル前よりは検索条件を拡充している。今回いただいた意見を参考にしつつ、改善を検討していきたい。

3 つ目の「登録のための確認のお願い」の完全電子化については、セキュリティの問題、利便性のバランスを考慮して検討していきたい。

(2) コリンズ・テクリスの概要について
特になし。

(3) J A C I Cクラウドの運用開始に伴うコリンズ・テクリスの新たなサービスについて
発注機関)

シングルサインオンにより、コリンズ・テクリス等 JACIC の複数のシステムを利用している場合にメリットがあるという認識で良いか。

JACIC)

JACIC クラウドの ID とパスワードで JACIC が提供する複数のサービスにログインできるようになる。4月のスタート時点ではコリンズ・テクリスのみ利用開始となる。その他のサービスについては、順次となる。

登録企業)

入札システムも JACIC クラウドへの集約を検討しているのか。今後の計画を教えてください。

JACIC)

コリンズ・テクリスと副産物システムは近々に進めていきたいが、それ以外の入札情報サービスや電子入札システム等についてはもう少しお時間をいただきたい。

登録企業)

登録システムにもシングルサインオン、JACIC クラウドの利用は進んでいくのか。

JACIC)

登録システムは現状の仕組みを変える予定はない。

発注機関)

資料にある新規サービスの統合モデル利活用サービスについては、国交省のシステムになるのか、我々も利用することができるのか。

JACIC)

JACIC クラウドのサービスの1つと考えているが、希望する利用者があれば契約内容等を別途協議することになる。

発注機関)

コリンズ、テクリス、副産物を利用しているが、ID とパスワードが1つになるとのことだが、今後発注機関側はどのような作業が生じてくるのか。契約、発注については方法が変わることはあるのか。これまで通りサービス毎に契約すればいいのか。今後の予定を教えてください。

JACIC)

契約に関しては、これまで通りで変更はない。ID 等の詳細については、今年度中に順次ご案内させていただく予定である。

発注機関)

コリンズ、テクリス、副産物を利用しているが、ID が統一されると各々を利用していない職員もシステムにアクセス出来てしまうのか。

JACIC)

ID には契約されているサービスを判別できるようになっているので、契約されているサービスだけにアクセスできるようになる。

(4) コリンズ・テクリスのリニューアルについて

特になし。

(5) 令和元年度コリンズ・テクリスに関する利用者アンケート結果

登録企業)

テクリス企業自由意見 No.11 の発注機関担当者へ送信するメールの改善について、以前より発注機関を含めて CC 欄やコメント欄の追加をお願いしている。国土交通省の発注案件に関しては共通仕様書に、発注機関への確認のお願いはシステムから職員へ送付することと記載されている。発注機関担当者が規定の登録期間内に不在の場合や、登録されている担当者と署名する方が違う場合があるため、是非検討をお願いしたい。

JACIC)

対応時期についての回答は難しいが、発注機関にも確認をして、改善を検討していきたい。

JACIC)

企業だけでなく発注機関の送信メールアドレスも追加したいということによろしいか。

登録企業)

その通り。

登録企業)

コリンズ企業自由意見 No.11 の同従事期間に登録できる技術者数の増加について、検討をお願いしたい。最近、発注のロットが大型化しており、実際は数十人単位で工事に携わることが多くみられる。また工種、工法・型式についても、実状に追い付いていないので改善をお願いしたい。発注条件で経歴が必要になり、結局、施工実績証明を発注機関に出していただいている。

利用責任者補助者も増やしていただいたが、10人では足りない。さらに増やしていただきたい。

この場以外にも、個別に意見交換の場を設けていただきたい。

JACIC)

担当技術者については、システムだけでなく制度的な検討も必要で発注機関と相談が必要と考える。何らかの対応は必要という認識は持っている。

登録企業)

コリンズ企業自由意見 No.11 の技術者の登録人数は困っている。No.6 自社実績検索も検索が使いづらいという声が挙がっている。検討をお願いしたい。これから数年後には橋梁補修工事等のメンテナンス工事が出てくる。コリンズで登録できるよう検討をお願いしたい。

JACIC)

検討していきたい。

登録企業)

発注機関の確認のオンライン化についての今後の予定を教えてください。

JACIC)

発注機関の確認も対応方法が各々ある。オンライン化が良いのかという考え方もあると思われる。発注機関の意見やセキュリティ等の問題も検討した上で対応できるようであれば検討したい。

(6) 自由討議

発注機関)

今回のアンケートで挙げた意見について対応方針等、改善日途を記入してもらえると良い。発注者との協議の必要性、実施の可能性の有無が分かると良い。

過去のデータの登録間違いについて、現在は修正する際手間がかかる。発注者からの依頼で修正できる等、スムーズに修正できる仕組みを検討してほしい。

また、企業の評定点を企業と発注者間で共有できるようになると良い。

JACIC)

対応出来るもの、出来ないものがあるが検討していきたい。

登録企業)

訂正についても都度発注機関担当者に確認することになっており、その時の担当者が確認することになっている。その点について仕組みを変更していただければ、受注者としても正確なデータ更新が可能になるよう対応したいと考えている。

国交省発注案件の、登録技術者資格の対象業務か否かの登録方法について、Q&Aには出ているが、最終的には発注者確認となっている。発注者によって指示の内容が違う場合がある。システム更新後の登録方法の変更について通達等がされたのか教えてほしい。

発注機関)

指示が違うという事例があった場合には、教えてほしい。

発注機関)

「登録技術者資格を使った業務」の場合、対象にすると認識されていたケースもある。

JACIC)

資格を評価する業務であれば対象業務となっており、登録対象になると認識している。

発注機関)

再度確認し、必要であればQ&Aに反映してもらうようにする。

登録企業)

技術者の事前登録の際、会員企業が加入している健康保険証はフリガナが無いため、別紙の証明書で社印が必要となり、作業が煩雑である。保険証には社名が記載されているのであるから社印は不要ではないか。

JACIC)

本人を確認する手段として提出していただいている。それに代わるものがあれば改善を検討したい。

登録企業)

リニューアル後のコリンズ・テクリスに対応した電子納品チェックシステムのリリース予定について伺いたい。

発注機関)

現在検討中であり、年度内にはリリースする予定である。

以上